

# HBMSに学生を派遣する企業の声

※以下の情報は一部変更の可能性あります。

HBMSでは、企業、自治体、その他組織から派遣される社会人学生を広く受け入れていきます。2年間HBMSで学んだ「人材」は、組織にとって貴重な「人財」となります。スキル人材の育成・訓練で成果を上げるためには、「知識」「技能」「知恵」の三要素をすべて訓練する必要があります。HBMSに社員・職員を派遣することで、ビジネス・リーダーを育成することができます。

## HBMSは地域活性化のプラットフォーム



株式会社ひろぎんホールディングス  
代表取締役社長  
部谷俊雄さん

当社グループの広島銀行では、HBMSが開設された2016年から、隔年で行員を派遣しています。派遣の目的は、将来の幹部候補生を養成するにあたり、経営のベースとなる戦略、あるいは論理的思考を身に着けることです。海外や国内のMBAもありますが、HBMSは地域に根差しているということが、地元広島の地方銀行にとって魅力的です。現在在籍している2名を含めた6名を派遣したのですが、修了した4名は、地方創生に関わる業務、企業の事業性評価に関わる業務、あるいは個人の方々の相続のサポートをする業務に携わっており、地域のお客様のことを思い、しっかりと対応してくれています。今後、HBMSには、広島各企業で働いている方、経営者の方々など、多様な学生が多く学ぶことにより、そこでネットワークを作り、広島が活性化するような事業、あるいは新しい試みも含めて積極的にチャレンジしていただけるようなプラットフォームを作りたいと思っています。HBMSで学んだ人材が我々グループを引っ張ってもらおうと同時に、地域を活性化してくれることを望んでいます。

## HBMSで経営の視座・視点を持つ社員に



オタフクソース株式会社  
代表取締役社長  
佐々木孝富さん

オタフクソースでは、HBMSが開設された2016年から現在まで3名の社員を派遣しています。派遣の目的は、中期の方針や計画の策定、各事業や部門別の戦略策定や推進、新事業の開発や推進をする人財が必要であったためです。私もビジネススクールに通い学んだ経験がありますが、そこにいた人達は同じ志を持って学んでおり、かけがえのない仲間になります。恩師の方々ともつながることができ、それは貴重な縁となり今でも交流が続いています。同じようなことがHBMSにおいてもあると思っています。HBMSで学んだ社員は、視座が上がっており、それによって視野が広がり、そして違った視点を持つようになっています。新しい発想力を持って、もっと違う結論、サービス、お客様に喜んでいただけるようなことなど、彼ら自身が導き出して、ボトムアップでどんどん提案してくれることを期待しています。広島の地場ならではのつながりは大事で、体系的な学びが出来る事は非常に貴重であるため、弊社としては定期的にHBMSへ社員を派遣したいと考えています。

## 「企業・自治体派遣」について

企業・自治体派遣(※)にて、社員・職員の受験を希望される派遣企業・自治体のご担当者様は、令和4年11月24日(木)～12月14日(水)の間に事前の申請が必要となります。

HBMSウェブサイトの「入試情報」のフォームから必要事項をご入力ください。フォームは令和4年11月24日(木)に公開します。

※「企業・自治体派遣」には、社団法人・財団法人・NPO法人等の各種法人、法定団体等を含みます。

企業・自治体派遣での出願は下記の要件を全て満たす必要があります

- ① 企業・自治体に派遣制度があること。派遣制度がない場合は派遣制度を作る、又は作る予定があること。
- ② 被派遣者の選定において選抜基準があること。
- ③ 企業・自治体は、派遣した学生が学業に専念できるよう支援すると共に、必要に応じて業務の調整を行うなどの配慮をすること。

## HBMS概要 (入学料・授業料は現行の額です。この額は改訂されることがあります)

|           |   |          |  |                          |
|-----------|---|----------|--|--------------------------|
| 研究科・専攻の名称 | 経営管理研究科<br>ビジネス・リーダーシップ専攻                           | 授業時間     | 平日 18:30～21:30(2時間)<br>土曜日 9:00～19:30(6時間) |                          |
| 学位名称      | 経営修士(専門職)<br>Master of Business Administration(MBA) | 修了要件単位数  | 34単位(修士論文の提出不要)                            |                          |
| 入学定員      | 25人   | 専任教員     | 11人(令和4年6月時点)                              |                          |
| 標準修業年限    | 2年  | 入試時期     | 2月   |                          |
| 入学科       | 県内の者  | 282,000円 | 授業料  | 年額 535,800円(半期 267,900円) |
|           | 県外の者  | 394,800円 |  |                          |

## 入学試験の概要 [令和5年4月入学者] (詳細はウェブサイト掲載の募集要項でご確認ください)

|      |        |           |  |
|------|--------|-----------|--|
| 募集人数 | 25人※   |           |  |
| 選抜区分 | オープン入試 | 企業・自治体派遣  |  |
| 選抜方法 | 一次選抜   | 書類審査      |  |
|      | 二次選抜   | 選抜課題、口述試験 |  |

※オープン入試、企業・自治体派遣より、合わせて25名を募集します

## 主要日程

|                 |                         |
|-----------------|-------------------------|
| 選抜課題 公表         | 令和4年11月24日(木)頃          |
| 企業・自治体派遣 事前申請※1 | 令和4年11月24日(木)～12月14日(水) |
| 出願資格審査※2        | 令和4年12月1日(木)～12月14日(水)  |
| 出願期間            | 令和5年1月6日(金)～1月19日(木)    |
| 一次選抜結果通知        | 令和5年1月27日(金)頃           |
| 二次選抜試験日         | 令和5年2月4日(土)・5日(日)       |
| 合格発表            | 令和5年2月13日(月)            |
| 入学手続            | 令和5年2月14日(火)～2月24日(金)   |

※1 企業・自治体派遣にて社員・職員の受験を希望される派遣企業・自治体のご担当者様は事前の申請が必要となります。令和4年11月24日(木)に公開するフォームから事前申請が必要となります。詳細は募集要項をご覧ください  
※2 出願資格によっては、出願前に別途出願資格審査が必要です。詳細は募集要項をご覧ください

## 入試結果 (令和4年度入試)

| 選抜区分     | 入学定員 | 志願者数 | 志願倍率 | 一次選抜合格者数 | 二次選抜 |      |      |      | 入学者数 |
|----------|------|------|------|----------|------|------|------|------|------|
|          |      |      |      |          | 受験者数 | 受験倍率 | 合格者数 | 合格倍率 |      |
| オープン入試   | 25   | 54   | 2.2  | 51       | 51   | 2.0  | 31   | 1.6  | 31   |
| 企業・自治体派遣 |      |      |      |          |      |      |      |      |      |